

〇新型コロナウイルス(COVID-19)感染症ニュース 第7号 2020.3.2〇

2月29日に仙台市内でCOVID-19患者さんが確認されましたが、医療機関の体制、これまでの対応フローに大きな変更はありません。今号では各種報道に惑わされないよう、現状の整理をしてみたいと思います。

NEW 電話等再診、処方箋の取り扱いについて(2020.3.2)

政府の会見、各種報道でCOVID-19患者さんにかかわる、電話やFAX等による再診、処方箋の発行について取り上げられることがあります。本日、厚労省からの連絡が日本医師会経由で届きました。診療報酬点数表も参考に要旨をまとめてみました。

新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から……

- ・ これまで複数回以上受診している慢性疾患患者さんに対して、かかりつけ医は、患者またはその看護にあたる者からの電話、情報通信機器を用いた再診で、これまでの慢性疾患治療薬を処方することができます。ただし、その際は再診料、明細書発行等加算は算定できるが、外来管理加算、地域包括診療加算、認知症地域包括診療加算は算定できないと思われます。ただし、過去の指導から、慢性疾患治療薬の他に“風邪薬”等を処方することは認められないと思われます。
- ・ 処方箋情報は医療機関もしくは患者さんから薬局へ送信し、患者さんからの情報の場合は薬局が医療機関にその内容を確認して、薬剤の処方を行う。処方箋の原本は後日、医療機関から薬局へ送付、もしくは患者さんを介して届ける。
- ・ COVID-19感染が疑われる患者さんの診療、急性感染症の初診や再診では、現状で電話等再診の算定はできません。
- ・ COVID-19感染者との濃厚接触者、あるいは疑似症状を有してCOVID-19感染を疑う患者に対しては電話等による健康相談、受診勧奨を行うことは差支えないが、感染者の定義などを参考に必要に応じて帰国者・接触者相談センターに相談することを勧奨する。

NEW COVID-19、PCR等検査の保険収載について(2020.3.2)

政府の会見で、早々に「医療機関の医師の判断で(保健所を通さずに)検査をオーダーできるようにする」…と、ありますが、まだ厚労省から医療機関向けには具体的な指示はなく、詳細は明らかになっておりません。

報道を見た患者さんからお問い合わせが来ることも考えられますが、今のところ時期も内容もはっきりした情報は得られておりません。

NEW 抗HIV薬、抗インフルエンザ薬アビガンの使用について(2020.3.2)

抗HIV薬や抗インフルエンザ薬アビガンの有効性は期待されておりますが、治療効果や安全性検討は今年度の予備費を使って進められるようです。一般医療機関での使用の目処など、情報は何も届いておりません。

更新 マスクの配布について

先日行われました仙台市医師会から、市内医療機関向けのマスク配布は、市内約97%の医療機関に受け取っていたが、一旦終了いたしました。

また、多少の在庫につきましては、3月から当分の間、市内の自院で休日等在宅救急を担当される診療所に、各100枚のマスクを配布しております。ただし、この配布は新型コロナウイルス感染症疑似患者さんを、積極的に在宅診療所で診察するためのものではなく、医師会在庫マスクの有効利用法の一つとしての配布であることを申し添えます。

仙台市医師会はマスクや各種備品の調達につき、今後も引き続き関係各機関への要請を続けてまいりますので、進展がございましたらお伝えいたします。

更新 **医師会に関する集会、会合について**

感染の拡大防止のために各種の集会、講演会、会合が中止あるいは延期されております。医師会の主催、関係する集会、会議の現段階での開催、中止等の予定をお知らせいたします。なお、現在開催予定となっている会合等も、今後の状況によっては中止になることも考えられます。正式決定するまでは例年通り案内等は発送されることがありますのでご理解ください。

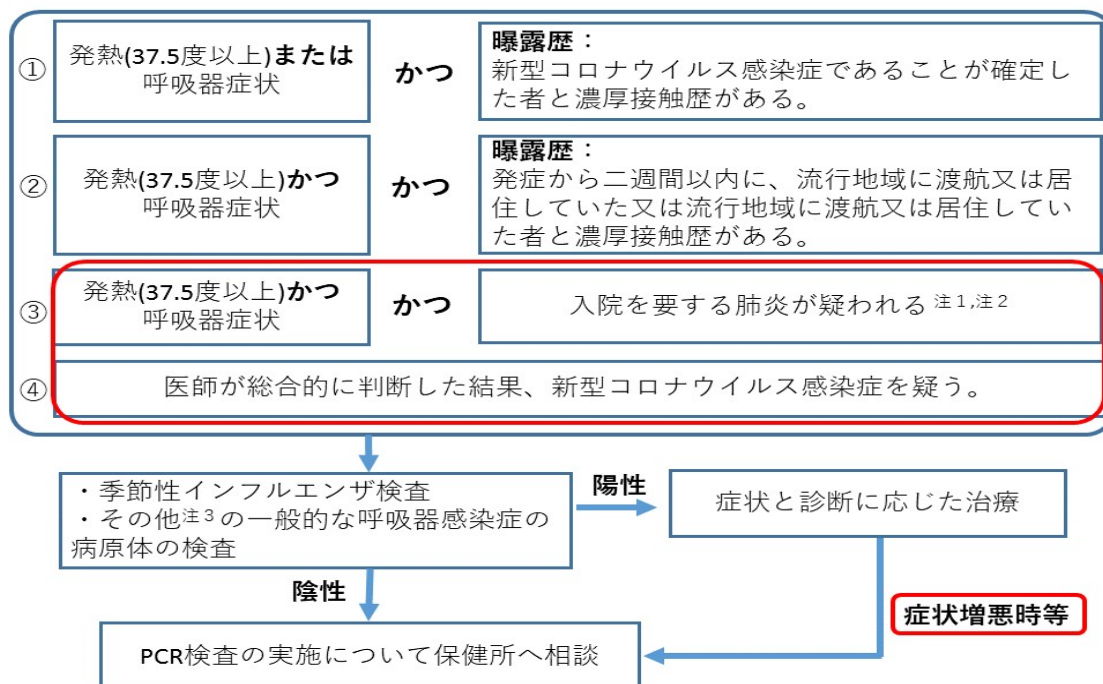
開催中止	3月 2日(月)	19:00~	スタッフ研修会
	3月 3日(火)	19:00~	仙台市胃がん検診胃内視鏡検査登録医療機関研修会
	3月 4日(水)	19:00~	仙台市子宮頸がん検診登録研修会・ 二次(精密検査)医療機関登録研修会
	3月 9日(月)	19:00~	仙台市乳がん検診登録研修会
	3月 14日(土)	14:30~	救急蘇生研修会
	3月 18日(水)	19:00~	学部部勉強会
	3月 19日(木)	13:30~	市民医学講座
	3月 25日(水)	19:00~	診療報酬改定説明会
	4月 6日(月)	19:00~	大腸がん検診精密検査登録研修会
	4月 7日(火)	19:00~	仙台市乳がん検診撮影施設・精検医療機関との懇談会
	4月 13日(月)	19:00~	仙台市胃がん検診胃部エックス線検査(二次検査)登録研修会
	5月 13日(水)	19:00~	マンモグラフィ読影研修会
	5月 16日(土)	19:00~	マンモグラフィ読影研修会
	5月 21日(木)	19:00~	マンモグラフィ読影研修会

更新 **新型コロナウイルス感染症対応について(2月17日)**

2月17日からの感染が疑われる方の行政検査の定義に変更はありません。

受診した患者さんが条件を満たす場合は各区の保健福祉センターの相談窓口へ連絡して指示を仰いでください。患者さんからの問い合わせに対しては、患者さんに直接、帰国者・接触者相談窓口(コールセンター)連絡するようご指導ください。コールセンターの対応は現在24時間体制となっております。

○検査の流れ



注1.従前の集中治療その他これに準ずるものに限らず、入院を要する肺炎が疑われる者を対象とする。

注2.特に高齢者又は基礎疾患がある者については積極的に考慮する。

注3.病状に応じて、早期に結果の出る迅速検査等の結果を踏まえ、培養検査など結果判 明までに時間がかかるものについては、結果が出る前でも保健所へ相談する。

参考 かかりつけ患者さんの指導について(2月26日)

患者さんに対し、厚労省や各種報道機関からのメッセージとして「発熱があつたり症状に不安があつたら、むやみに医療機関へ行かずに電話連絡をすること」や「複数の医療機関にかからない」ことが報道されています。その一方、「インフルエンザ等を疑ったらかかりつけ医に相談するように」といった情報も見られますし、患者さんが体調を崩してかかりつけの医療機関へ直接来院されることは容易に予見されます。

厚労省のメッセージでは「インフルエンザ等を疑っても、直接医療機関を受診せず、まず電話等がかかりつけ医療機関へ“相談”するよう」に指導しておりますことをご確認ください。

しかし、直接来院された患者さんに対しては、まず「各々の医療機関で判断」するしかない状況となります。上記メッセージ、前記フローチャートに従って適切にご判断くださるようお願いいたします。

一つの判断基準として、「国民の皆様へ日本医師会からのメッセージ」があります。ご参考にしてください。(http://dl.med.or.jp/dl-med/teireikaiken/20200217_1.pdf)

更新 国内 COVID-19 感染症の現状(2020.3.2)

国内962人(国内発生:242人、チャーター便:15人、クルーズ船:705人無症状含)

仙台市内:2人(市内発症1名、市内での隔離1名)

※厚生労働省「国内の状況について(令和2年3月1日12時時点 参考)」

再掲 感染を防ぐには

それぞれの医院、ご家庭でできる感染予防対策として、**新型コロナウイルス感染症 市民向け感染予防ハンドブック** [<https://bit.ly/2uzZOku> 監修:賀来満夫先生(東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 特任教授)]のパンフレットがあります。ご参考にしていただきたいと思います。

再掲 仙台市医師会へのご意見

仙台市医師会では会員の皆さまからのご意見に耳を傾け、ご質問等には可能な限りニュース等でお答えしたいと考えております。ご意見・ご質問等は FAX、メールでお願いいたします。

FAX:022-267-5193

メール:sen-ishi@sendai.miyagi.med.or.jp

編集長(医政広報部長、福壽岳雄)からのひとこと

COVID-19 患者さんがいつ来院、受診されてもおかしくない状況で診断方法、治療手段が手元にないのが厳しい状況です。重症の方が適切な医療を受けられる機会を逸しないように注意したいと思います。

疑い例の方が来院時は管轄の保健福祉センターへ相談の上、対応してください。

○医療機関からの相談先

- ・青葉区保健福祉センター(管理課) 225-7211
- ・宮城野区保健福祉センター(管理課) 291-2111
- ・若林区保健福祉センター(管理課) 282-1111
- ・太白区保健福祉センター(管理課) 247-1111
- ・泉区保健福祉センター(管理課) 372-3111

(参考)一般市民の方の相談窓口は2月4日に宮城県・仙台市共同で開設されました。

- 相談窓口(コールセンター) 211-3883 (24時間)
- 日本語のわからない方の対応は・宮城県国際化協会
275-3796 (上記コールセンターとの通訳)
- 聴覚障害のある方など電話が困難な方 FAX;211-3192
- 厚生労働省コールセンター 0120-565653(フリーダイヤル) (9時から21時)

各種情報サイト

仙台市ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」

<https://www.city.sendai.jp/kikikanri/kinkyu/200131corona.html>

・医療機関の皆様へ

<https://www.city.sendai.jp/kenkoanzen-kansen/jigyosha/fukushi/iryo/kansensho/motozuku/cvmedical.html>

・市民の皆様へ

<https://www.city.sendai.jp/kenkoanzen-kansen/kurashi/kenkotofukushi/kenkoiryo/kansensho/shippebetsu/kansensho/cvsimin.html>

・厚生労働省ホームページ

「新型コロナウイルス感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

「新型コロナウイルスに関するQ&A」(一般の方向け)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

「新型コロナウイルスに関するQ&A」(医療機関の方向け)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00004.html

・首相官邸新型コロナウイルス感染対策

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

日本医師会新型コロナウイルス関連感染症

http://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html

ポスター・一般的な感染症対策について <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf>

・手洗いについて <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593494.pdf>

・咳エチケットについて <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593495.pdf>

NEW 新型コロナウイルス感染症 市民向け感染予防ハンドブック <https://bit.ly/2uzZOku>

監修:賀来満夫先生(東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 特任教授)

NEW 医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応について(その2)(日医)

仙台市医師会ホームページをご参照ください。

<https://www.sendai.miyagi.med.or.jp/update/?p=2697&preview=true>